

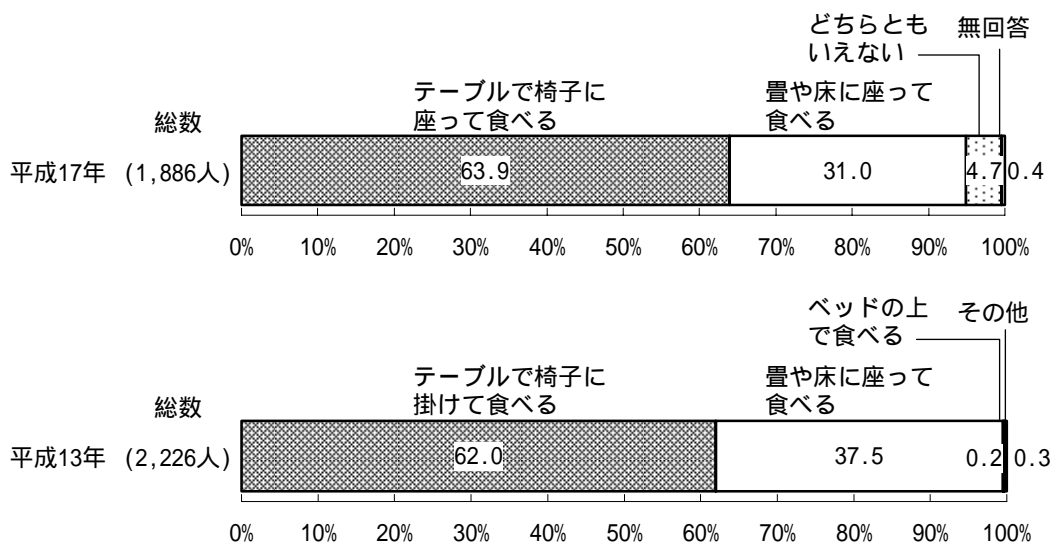
5 生活のスタイル

(1) 食事のスタイル(Q11)

家の中での食事のスタイルについてみると、「テーブルで椅子に座って食べる」が63.9%と6割を超え、「畳や床に座って食べる」は31.0%となっている。

前回調査(平成13年)と比較すると、質問・選択肢が異なっているので厳密な比較はできないが、「テーブルで椅子に座って食べる」の割合はあまり変化がみられない。

図5-1 食事のスタイル(Q11)



(注)平成13年の質問は「あなたは家の中で、主に食事をどのような姿勢で取られますか。」

健康状態別にみると、「テーブルで椅子に座って食べる」は、「良くない」で低い割合となっている。

身体の状態別にみると、「テーブルで椅子に座って食べる」は、「手に不自由さを感じる」で7割を超えている。

住宅の種類別、建て方別にみると、「持ち家」及び「一戸建て」で「テーブルで椅子に座って食べる」(66.2%、66.5%)がそれぞれ6割を超えている。

表5 - 1 食事のスタイル

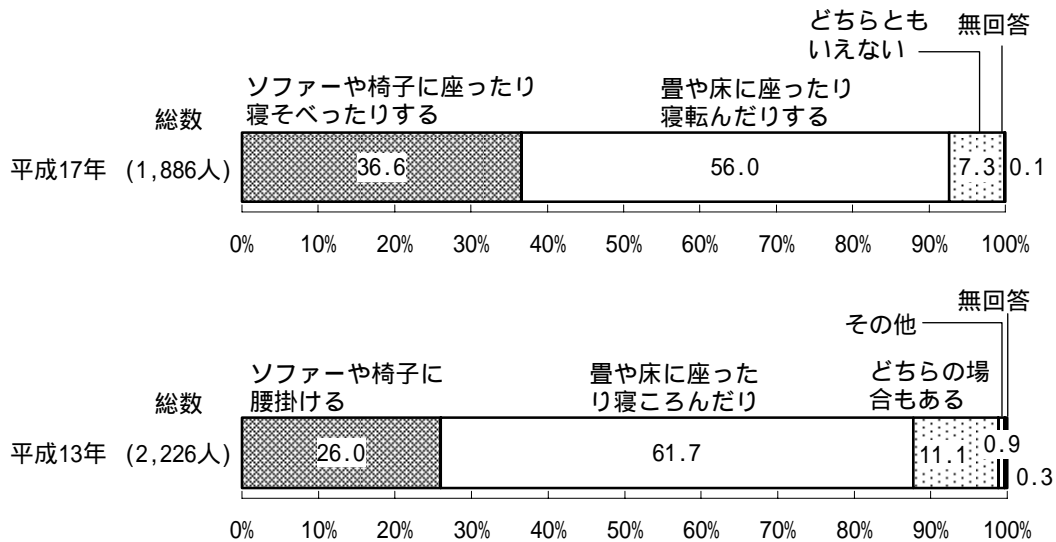
	総数	テーブルで椅子に座って食べる	畳や床に座って食べる	どちらともいえない	無回答
【総数】(実数) (構成比)	1,886	1,206 63.9%	585 31.0%	88 4.7%	7 0.4%
【都市規模別】					
大都市	332	65.7	29.8	4.5	-
中都市	715	65.6	29.1	4.9	0.4
小都市	449	63.7	31.0	4.9	0.4
町村	390	59.7	35.6	4.1	0.5
【男女別】					
男	845	64.4	30.7	4.6	0.4
女	1,041	63.6	31.3	4.7	0.4
【年齢階級別】					
60～64歳	482	68.9	27.0	4.1	-
65～69歳	433	62.6	30.0	6.9	0.5
70～74歳	417	60.7	35.3	3.6	0.5
75～79歳	292	61.3	33.9	4.1	0.7
80～84歳	167	65.3	29.9	4.2	0.6
85歳以上	95	65.3	30.5	4.2	-
【健康状態別】					
良い	563	65.4	29.8	4.8	-
まあ良い	483	67.7	28.6	3.5	0.2
普通	520	61.7	31.7	6.2	0.4
あまり良くない	262	60.7	34.7	3.4	1.1
良くない	55	54.5	40.0	5.5	-
【身体の状況別】					
手に不自由さを感じる	102	74.5	22.5	2.9	-
足に不自由さを感じる	333	68.8	26.7	2.7	1.8
目に不自由さを感じる	225	56.9	38.7	4.0	0.4
耳に不自由さを感じる	171	57.3	35.7	5.3	1.8
特に不自由さは感じない	1,268	65.1	30.2	4.7	-
【住宅の種類別】					
持ち家	1,671	66.2	28.6	4.8	0.4
借家	213	46.0	50.2	3.3	0.5
【住宅の建て方別】					
一戸建て	1,659	65.1	29.9	4.6	0.4
集合住宅	205	56.1	39.0	4.4	0.5

(2) くつろぎのスタイル (Q12)

家の中でのくつろぎのスタイルについてみると、「畳や床に座ったり寝転んだりする」が 56.0% と半数を超え、「ソファや椅子に座ったり寝そべったりする」は 36.6% となっている。

前回調査 (平成 13 年) と比較すると、質問・選択肢が異なっているので厳密な比較はできないが、「畳や床に座ったり寝転んだりする」の割合が減少している。

図 5 - 2 くつろぎのスタイル (Q12)



(注) 平成 13 年の質問は「あなたは家の中で、普段どのような姿勢でくつろいでいますか。」

都市規模別にみると、「大都市」では、「ソファや椅子に座ったり寝そべったりする」が 47.6% と半数近くを占め、「畳や床に座ったり寝転んだりする」の 41.9% を上回っている。

身体の状態別にみると、「ソファや椅子に座ったり寝そべったりする」は、「手に不自由さを感じる」で半数を超えている。

住宅の建て方別にみると、「ソファや椅子に座ったり寝そべったりする」は、「集合住宅」で高い割合となっている。

表5 - 2 くつろぎのスタイル

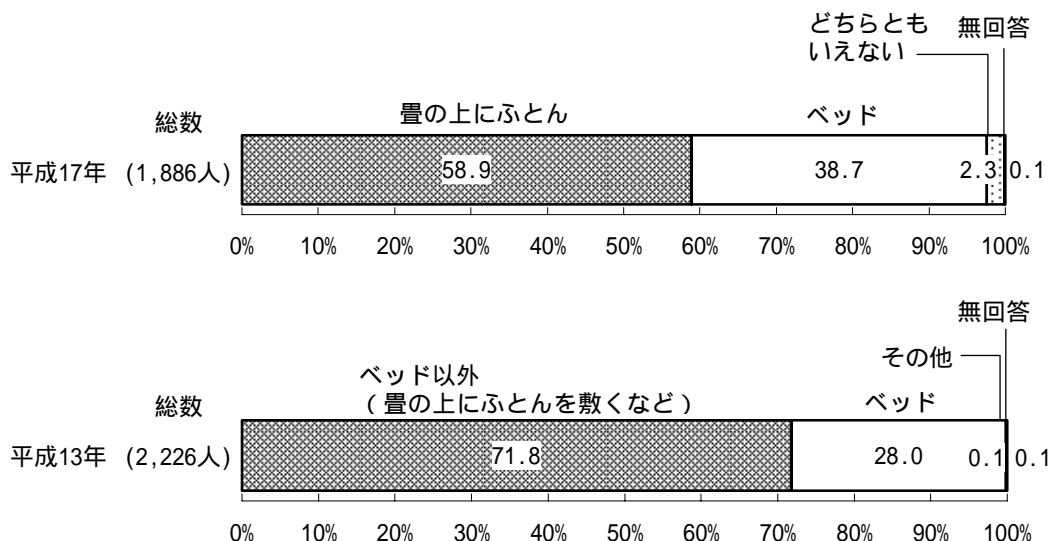
	総数	ソファや椅子に座ったり寝そべったりする	畳や床に座ったり寝転んだりする	どちらともいえない	無回答
【総数】(実数) (構成比)	1,886	691 36.6%	1,056 56.0%	138 7.3%	1 0.1%
【都市規模別】					
大都市	332	47.6	41.9	10.5	-
中都市	715	38.9	54.0	7.1	-
小都市	449	30.1	63.0	6.7	0.2
町村	390	30.8	63.6	5.6	-
【男女別】					
男	845	35.4	57.2	7.5	-
女	1,041	37.7	55.0	7.2	0.1
【年齢階級別】					
60～64歳	482	38.4	54.1	7.5	-
65～69歳	433	34.9	56.6	8.3	0.2
70～74歳	417	36.9	55.9	7.2	-
75～79歳	292	34.2	59.6	6.2	-
80～84歳	167	40.1	53.3	6.6	-
85歳以上	95	35.8	56.8	7.4	-
【健康状態別】					
良い	563	36.9	55.6	7.5	-
まあ良い	483	35.2	57.6	7.2	-
普通	520	37.1	54.8	8.1	-
あまり良くない	262	38.9	55.3	5.7	-
良くない	55	30.9	61.8	7.3	-
【身体の状況別】					
手に不自由さを感じる	102	51.0	40.2	8.8	-
足に不自由さを感じる	333	45.0	48.3	6.6	-
目に不自由さを感じる	225	41.3	52.0	6.7	-
耳に不自由さを感じる	171	39.8	54.4	5.8	-
特に不自由さは感じない	1,268	34.9	57.7	7.3	-
【住宅の種類別】					
持ち家	1,671	36.4	55.8	7.8	0.1
借家	213	39.0	57.3	3.8	-
【住宅の建て方別】					
一戸建て	1,659	35.4	57.3	7.2	0.1
集合住宅	205	47.8	44.9	7.3	-

(3) 就寝のスタイル (Q13)

好ましい就寝のスタイルについてみると、「畳の上にふとん」が58.9%と6割近く占め、「ベッド」は38.7%となっている。

前回調査(平成13年)と比較すると、質問・選択肢が異なっているので厳密な比較はできないが、「ベッド」の割合が増加している。

図5-3 就寝のスタイル (Q13)



(注)平成13年の質問は「あなたは夜間、どこで寝ていますか。」

男女別にみると、「ベッド」の割合は、「男性」(33.7%)に比べて「女性」(42.7%)で高くなっている。

年齢階級別にみると、65歳以上では年齢が上がるほど「ベッド」の割合が高くなり、「85歳以上」では51.6%と半数を超えている。

健康状態別にみると、「良くない」で43.6%が、「あまり良くない」で46.6%が「ベッド」となっている。

身体の状態別にみると、「手に不自由さを感じる」及び「足に不自由さを感じる」で半数以上が「ベッド」となっている。

住宅の種類別にみると、「ベッド」の割合は、「持ち家」で高くなっている。

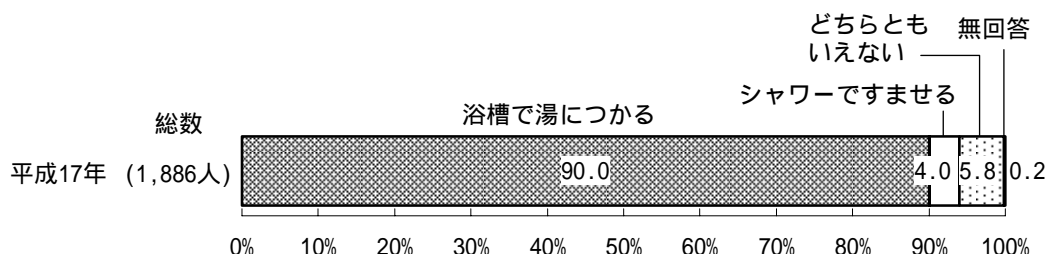
表5 - 3 就寝のスタイル

	総数	畳の上にふと ん	ベッド	どちらともい えない	無回答
【総 数】(実数) (構成比)	1,886	1,110 58.9%	730 38.7%	44 2.3%	2 0.1%
【都市規模別】					
大都市	332	59.3	37.7	2.7	0.3
中都市	715	58.2	39.0	2.8	-
小都市	449	58.4	40.5	0.9	0.2
町村	390	60.3	36.9	2.8	-
【男女別】					
男	845	63.4	33.7	2.8	-
女	1,041	55.1	42.7	1.9	0.2
【年齢階級別】					
60～64歳	482	58.5	38.4	3.1	-
65～69歳	433	61.9	34.4	3.5	0.2
70～74歳	417	60.9	37.6	1.4	-
75～79歳	292	59.2	39.4	1.4	-
80～84歳	167	52.7	44.9	1.8	0.6
85歳以上	95	47.4	51.6	1.1	-
【健康状態別】					
良い	563	59.3	37.5	3.2	-
まあ良い	483	60.7	37.7	1.4	0.2
普通	520	61.7	36.5	1.7	-
あまり良くない	262	50.0	46.6	3.4	-
良くない	55	54.5	43.6	1.8	-
【身体の状況別】					
手に不自由さを感じる	102	42.2	53.9	3.9	-
足に不自由さを感じる	333	45.9	52.3	1.8	-
目に不自由さを感じる	225	57.8	39.6	2.7	-
耳に不自由さを感じる	171	56.1	43.9	-	-
特に不自由さは感じない	1,268	61.8	35.6	2.5	0.1
【住宅の種類別】					
持ち家	1,671	57.3	40.2	2.4	0.1
借家	213	70.4	27.7	1.9	-
【住宅の建て方別】					
一戸建て	1,659	58.5	39.3	2.1	0.1
集合住宅	205	60.5	34.6	4.4	0.5

(4) 入浴のスタイル (Q14)

身体が少し衰えてきたときの入浴のスタイルについてみると、「浴槽で湯につかる」が90.0%と9割を占め、「シャワーですませる」は4.0%となっている。

図5 - 4 入浴のスタイル (Q14)



健康状態別にみると、「シャワーですませる」の割合は、「良くない」でやや高くなっている。

住宅の種類別、建て方別にみると、「シャワーですませる」の割合は、「借家」及び「集合住宅」でやや高くなっている。

表5 - 4 入浴のスタイル

	総数	浴槽で湯につかる	シャワーですませる	どちらともいえない	無回答
【総数】(実数) (構成比)	1,886	1,697 90.0%	75 4.0%	110 5.8%	4 0.2%
【都市規模別】					
大都市	332	88.9	4.5	6.6	-
中都市	715	90.1	4.1	5.9	-
小都市	449	93.3	2.0	4.5	0.2
町村	390	86.9	5.6	6.7	0.8
【男女別】					
男	845	89.0	4.3	6.6	0.1
女	1,041	90.8	3.7	5.2	0.3
【年齢階級別】					
60～64歳	482	88.8	5.4	5.8	-
65～69歳	433	90.3	3.2	6.0	0.5
70～74歳	417	88.2	5.0	6.7	-
75～79歳	292	91.8	2.7	5.5	-
80～84歳	167	94.0	1.8	3.6	0.6
85歳以上	95	89.5	3.2	6.3	1.1
【健康状態別】					
良い	563	90.9	3.4	5.7	-
まあ良い	483	91.9	3.3	4.3	0.4
普通	520	90.8	3.7	5.4	0.2
あまり良くない	262	84.7	6.1	9.2	-
良くない	55	83.6	9.1	7.3	-
【身体の状況別】					
手に不自由さを感じる	102	90.2	4.9	3.9	1.0
足に不自由さを感じる	333	88.0	6.3	5.4	0.3
目に不自由さを感じる	225	88.9	4.9	5.8	0.4
耳に不自由さを感じる	171	88.9	4.1	7.0	-
特に不自由さは感じない	1,268	90.4	3.5	5.9	0.2
【住宅の種類別】					
持ち家	1,671	90.7	3.6	5.4	0.2
借家	213	84.0	7.0	8.9	-
【住宅の建て方別】					
一戸建て	1,659	90.7	3.6	5.5	0.2
集合住宅	205	85.4	7.3	7.3	-